

## 表紙、奥付、学会消息、執筆者紹介、投稿規程

雑誌名	関西大学商學論集
巻	60
号	4
発行年	2016-03-10
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10112/10333">http://hdl.handle.net/10112/10333</a>

~~~~~  
学 会 消 息  
~~~~~

(2015年1月～12月)

○総 会

日 時 5月22日(水) 教授会終了後  
場 所 第2学舎1号館2階 商学部会議室  
議 題 2014年度事業経過報告・決算報告  
2015年度事業計画予算案  
その他

○講 演 会 (商学部・商学会共催)

日 時 6月30日(火) 13時～14時30分  
場 所 第2学舎1号館 B401教室  
報告者 米澤 彰氏(日本航空(株)国際路線事業部執行役員)  
テーマ 「JAL(日本航空)におけるアメーバ経営での変革について」

日 時 11月16日(月) 14時40分～16時10分  
場 所 第2学舎2号館 C404教室  
報告者 辻本 健二氏((公財)関西生産性本部特別顧問)  
テーマ 「生産性向上なくして経済の成長なし、企業の発展なし、国民の豊かさなし、福祉の向上なし」

○講 習 会

日 時 12月7日(月) 14時40分～16時10分  
場 所 C404教室  
報告者 商学部4年生4人  
テーマ 「就職セミナー：学生4人による就活体験談」

○研 究 会

日 時 5月13日(水) 15時～16時30分  
場 所 第2学舎1号館2階 共通会議室  
報告者 Dr. Stephen Jollands(関西大学招へい研究者 University of Exeter, Lecturer)  
テーマ “Management Controls and Sustainability”

〈著 書〉

伊 藤 健 市 『学生のためのキャリアデザイン入門(第3版)』(共編著)中央経済社, 11月刊。  
笹 倉 淳 史 『アカウンティング—現代会計入門—【五訂版】』(共編著)同文館出版, 9月刊。  
杉 本 貴 志 現代公益学会編『東日本大震災後の協同組合と公益の課題』(共著)文眞堂, 10月刊。

- 陶山 計介 『プライベートブランド最新動向2015』(責任編集), 一般社団法人ブランド戦略研究所, 3月刊。
- 高屋 定美 『検証 欧州債務危機』中央経済社, 11月刊。
- 徳 常 泰之 『実践ビジネスプラン—事業創造の基礎力を鍛える—(第2版)』(編著) 中央経済社, 3月刊。
- 中 道 靖 『低炭素型サプライチェーン経営: MFCAとLCAの統合』(編著) 中央経済社, 9月刊。
- 長谷川 伸 『実践ビジネスプラン—事業創造の基礎力を鍛える—(第2版)』(編著) 中央経済社, 3月刊。
- 廣瀬 幹好 『最新 基本経営学用語辞典 改訂版』(共編著) 同文館出版, 3月刊。
- 水野 一郎 『アカウントインナー現代会計入門—【五訂版】』(共編著) 同文館出版, 9月刊。

#### 〈分担執筆〉

- 飴野 仁子 「グローバル化時代における日本の航空貨物輸送と空港政策」池上寛編『アジアの空港と物流』第7章, 調査研究報告書(調査研究「アジアにおける航空貨物と空港」(2014年度)の成果報告書), 日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所, 95-114ページ, 3月刊。
- 荒木 孝治 「回帰分析における変数選択の新しい方法」(一社)日本品質管理学会中部支部産学連携研究会編『開発・設計に必要な統計的品質管理—トヨタグループの実践事例を中心に—』第16章, 日本規格協会, 191-206ページ, 12月刊。
- 伊藤 健市 「あなたに求められる『社会人基礎力』」伊藤健市・渡辺峻編著『学生のためのキャリアデザイン入門(第3版)』第5章, 中央経済社, 25-30ページ, 11月刊。  
「あなたはどんな分野で働きたいですか」同上書, 第10章, 54-60ページ。  
「会社はどんな人材を求めているのか」同上書, 第14章, 82-87ページ。  
「会社での働き方は大きく変わった」同上書, 第16章, 94-100ページ。  
「働きがいのある会社とは」同上書, 第18章, 108-113ページ。
- 岩崎 拓也 「貸借対照表」関西大学会計学研究室編著『簿記システムの基礎(第4版)』第2章, 国元書房, 5-8ページ, 3月刊。  
「本支店会計」関西大学会計学研究室編著『簿記システムの基礎 2級商業簿記編(第3版)』第10章, 国元書房, 101-108ページ, 9月刊。  
「税金」同上書, 補章, 147-151ページ。  
「会計情報の作り方②—連結財務諸表—」笹倉淳史・水野一郎編著『アカウントインナー現代会計入門—【五訂版】』第8章, 同文館出版, 95-106ページ, 9月刊。
- 岩本 明憲 「ミニケース集(Dari K)」川上智子・徳常泰之・長谷川伸編著『実践ビジネスプラン—事業創造の基礎力を鍛える—(第2版)』第10章, 中央経済社, 126-127ページ, 3月刊。
- 太田 浩司 「信用取引の記帳」関西大学会計学研究室編『簿記システムの基礎(第4版)』第8章, 国元書房, 57-65ページ, 3月刊。  
「現金預金取引」関西大学会計学研究室編『簿記システムの基礎 2級商業簿記編(第3版)』第1章, 国元書房, 1-4ページ, 9月刊。  
「固定資産取引」同上書, 第6章, 55-63ページ。

- 「会計情報の内容」 笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—【五訂版】』第2章, 同文館出版, 13-32ページ, 9月刊。
- 岡 照 二 「損益計算書」関西大学会計学研究室編著『簿記システムの基礎(第4版)』第3章, 国元書房, 9-13ページ, 3月刊。
- 「サステナビリティ会計におけるSBSC研究の現状と課題—ドイツから日本・中国への伝播可能性を中心として—」関西大学経済・政治研究所東アジア経済・産業班編著『東アジア経済・産業のダイナミクス』第VI章, 関西大学出版部, 117-133ページ, 3月刊。
- 「MFCAのマネジメントシステム化の方向性」(共著) 國部克彦・伊坪徳宏・中寫道靖・山田哲男編著『低炭素型サプライチェーン経営: MFCAとLCAの統合』第5章, 中央経済社, 111-120ページ, 9月刊。
- 「会計情報と原価管理」 笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—【五訂版】』第9章, 同文館出版, 107-120ページ, 9月刊。
- 乙 政 正 太 「現金・預金取引の記帳」関西大学会計学研究室編『簿記システムの基礎(第4版)』第6章, 国元書房, 41-48ページ, 3月刊。
- 「会計情報の読み方②—企業の健康状態と成長—」 笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—【五訂版】』第5章, 同文館出版, 55-66ページ, 9月刊。
- 「株式会社会計」関西大学会計学研究室編『簿記システムの基礎2級商業簿記編(第3版)』第8章, 国元書房, 83-92ページ, 9月刊。
- 北 山 弘 樹 「伝票会計制度」関西大学会計学研究室編著『簿記システムの基礎(第4版)』補章, 国元書房, 114-129ページ, 3月刊。
- 「有価証券取引」関西大学会計学研究室編『簿記システムの基礎 2級商業簿記編(第3版)』第2章, 国元書房, 5-20ページ, 9月刊。
- 「会計情報と国際化」 笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—【五訂版】』第12章, 同文館出版, 151-166ページ, 9月刊。
- 木 村 麻 子 「その他の債券・債務取引の記帳」関西大学会計学研究室編『簿記システムの基礎(第4版)』第11章, 国元書房, 85-94ページ, 3月刊。
- 「会計情報の読み方①—経営分析の概要と収益性分析」 笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—【五訂版】』第4章, 同文館出版, 45-54ページ, 9月刊。
- 「低炭素型サプライチェーン経営へのMFCA導入の課題」(共著) 國部克彦・伊坪徳宏・中寫道靖・山田哲男編著『低炭素型サプライチェーン経営: MFCAとLCAの統合』第4章, 中央経済社, 95-110ページ, 9月刊。
- 「MFCAのマネジメントシステム化の方向性」(共著) 國部克彦・伊坪徳宏・中寫道靖・山田哲男編著『低炭素型サプライチェーン経営: MFCAとLCAの統合』同上書, 第5章, 111-120ページ。
- 齊 野 純 子 「イギリス」河崎照行編著『中小企業の会計制度—日本・欧米・アジア・オセアニアの分析—』第7章, 中央経済社, 93-104ページ, 3月刊。
- 「手形取引の記帳」関西大学会計学研究室編著『簿記システムの基礎(第4版)』第9章, 国元書房, 67-75ページ, 3月刊。

- 「会計情報の作り方①」笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—【五訂版】』第7章, 同文館出版, 79-94ページ, 9月刊。
- 「債券債務・手形取引」関西大学会計学研究室編著『簿記システムの基礎 2級商業簿記編 (第3版)』, 第3章, 国元書房, 21-30ページ, 9月刊。
- 笹倉淳史 「複式簿記の意義」関西大学会計学研究室編著『簿記システムの基礎 (第4版)』1章, 国元書房, 1-4ページ, 3月刊。
- 「決算の本手続き」同上書, 第13章, 108-117ページ。
- 「会計の役立ち」笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—【五訂版】』第1章, 同文館出版, 3-12ページ, 9月刊。
- 「会計情報の開示」同上書, 第3章, 33-44ページ。
- 「会計と資格」同上書, 第15章, 199-206ページ。
- 「商品売買取引 (その1)」関西大学会計学研究室編『簿記システムの基礎 2級商業簿記編 (第3版)』第4章, 国元書房, 31-44ページ, 9月刊。
- 杉本貴志 「協同組合とマルチ・ステークホルダー論」現代公益学会編『東日本大震災後の協同組合と公益の課題』第1部第3章, 文真堂, 50-64ページ, 10月刊。
- 陶山計介 「日本のマーケティングと広告」水野由多加・妹尾俊之・伊吹勇亮編著『広告コミュニケーション研究ハンドブック』第14章, 有斐閣, 267-284ページ, 11月刊。
- 鶴田廣巳 「多国籍企業の時代と国際課税制度改革のゆくえ」日本財政学会編『協働社会における財政—財政研究第11巻』有斐閣, 88-103ページ, 9月刊。
- 「BEPSと国際課税原則—ハイブリッド・ミスマッチ・アレンジメントを中心に—」日本租税理論学会編『国際課税の新展開』(租税理論研究叢書25) 財経詳報社, 103-123ページ, 10月刊。
- 「日本の税財政とこの国のかたち」岡田知弘・榊原秀訓・永山利和編著『地方消滅論—地方創生政策を問う』(「地域と自治体」第37集) 自治体研究社, 189-214ページ, 10月刊
- 徳常泰之 「ビジネスの基礎力とは」川上智子・徳常泰之・長谷川伸編著『実践ビジネスプラン—事業創造の基礎力を鍛える—(第2版)』終章, 中央経済社, 156-166ページ, 3月刊。
- 中 道 靖 「決算の予備手続き」関西大学会計学研究室編『簿記システムの基礎 (第4版)』第12章, 国元書房, 95-105ページ, 3月刊。
- 「会計情報と環境」笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—【五訂版】』第13章, 同文館出版, 167-184ページ, 9月刊。
- 「低炭素型サプライチェーン経営へのMFCA導入の課題」(共著) 國部克彦・伊坪徳宏・中 道 靖・山田哲男編著『低炭素型サプライチェーン経営: MFCAとLCAの統合』第4章, 中央経済社, 95-110ページ, 9月刊。
- 「MFCAのマネジメントシステム化の方向性」(共著) 國部克彦・伊坪徳宏・中 道 靖・山田哲男編著『低炭素型サプライチェーン経営: MFCAとLCAの統合』同上書, 第5章, 111-120ページ。
- 西 村 成 弘 「ラジオとテレビ」川上智子・徳常泰之・長谷川伸編著『実践ビジネスプラン: 事業創造の基礎力を鍛える (第2版)』第10章②, 中央経済社, 104-105ページ, 3月刊。

- 長谷川 伸 「アイデア出しを成功させる」川上智子・徳常泰之・長谷川伸編著『実践ビジネスプラン—事業創造の基礎力を鍛える—(第2版)』第4章, 中央経済社, 44-51ページ, 3月刊。  
「3色ボールペン法で読み解くケーススタディ」同上書, 第9章, 98-101ページ。
- 馬場 英朗 「記帳のルールと帳簿」関西大学会計学研究室編『簿記システムの基礎 第4版』第4章, 国元書房, 15-30ページ, 3月刊。  
「簿記一巡の手続き」同上書, 第5章, 31-40ページ。  
「商品売買取引(その2)」関西大学会計学研究室編『簿記システムの基礎 2級商業簿記編(第3版)』第5章, 国元書房, 45-53ページ, 9月刊。  
「会計情報と公共経営」笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—【五訂版】』第14章, 同文館出版, 185-198ページ, 9月刊。
- 水野 一郎 「日中経済交流の課題と展望—松下幸之助の足跡を中心に—」関西大学経済・政治研究所東アジア経済・産業研究班編『東アジア経済・産業のダイナミクス』関西大学出版部, 95-115ページ, 3月刊。  
「市場経済の倫理—論語と算盤—」関西大学経済・政治研究所東アジア経済・産業研究班編『東アジア経済・産業の変容』(調査と資料)第113号), 関西大学経済・政治研究所, 185-204ページ, 3月刊。  
「有価証券と固定資産取引の記帳」関西大学会計学研究室編『簿記システムの基礎(第4版)』第10章, 国元書房, 77-84ページ, 3月刊。  
「会計の役立ち」笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—【五訂版】』第1章, 同文館出版, 3-12ページ, 9月刊。  
「会計情報と利益管理」同上書, 第10章, 121-136ページ。
- 宮本 京子 「商品売買取引の記帳」関西大学会計学研究室編『簿記システムの基礎(第4版)』第7章, 国元書房, 49-55ページ, 3月刊。  
「会計情報の信頼性」笹倉淳史・水野一郎編著『アカウンティング—現代会計入門—【五訂版】』第6章, 同文館出版, 67-78ページ, 9月刊。  
「決算」関西大学会計学研究室編『簿記システムの基礎2級商業簿記編(第3版)』第7章, 国元書房, 65-82ページ, 9月刊。
- 横山 恵子 「ミニケース集(一部)」川上智子・徳常泰之・長谷川伸編著『実践ビジネスプラン—事業創造の基礎力を鍛える—(第2版)』第10章, 中央経済社, 118-119ページ, 128-129ページ, 3月刊。
- 〈論文〉
- 荒木 孝治 「わが国四半期レビュー手続選択の特徴」(共著)『現代社会と会計』第9号, 関西大学大学院会計研究科, 187-197ページ, 3月刊。  
“Review Engagement of Interim Financial Information in Japan” (co-authored), *Journal of ACCOUNTANCY, ECONOMICS and LAW*, No.9, School of Accountancy, Graduate School of Kansai University, pp.1-17, March.  
「SINGLE法による勤労者世帯支出構造の変化点の検出—『家計調査』月次データを利用して—」(共著)『関西大学経済論集』第65巻第1号, 関西大学経済学会, 67-87ページ, 6月刊。

- 「わが国四半期レビュー手続選択に関する研究」(共著)『会計』第188巻第1号, 森山書店, 71-83ページ, 7月刊。
- 「高校生の会計教育に関する意識—『会計教育に関する高校生アンケート』の分析—」(共)『関西大学商学論集』第60巻第3号, 1-19ページ, 12月刊。
- 岩佐代市 「中央銀行の役割とブルーデンス政策」『関西大学商学論集』第60巻第3号, 関西大学商学会, 21-55ページ, 12月刊。
- 岩崎拓也 “The Effect of Institutional Factors on Discontinuities in Earnings Distribution: Public Versus Private Firms in Japan” (co-authored), *Journal of Accounting, Auditing and Finance*, Vol.30, No.3, pp.283-317, July.
- 岩本明憲 「日本型再販売価格維持理論の確立」『関西大学商学論集』第59巻第4号, 関西大学商学会, 1-23ページ, 3月刊。
- 小井川広志 「マレーシア・パーム油産業の発展と資源利用型キャッチアップ工業化」『アジア経済』第56巻第2号, アジア経済研究所, 41-71ページ, 6月刊。
- 太田浩司 「Feltham-Ohlsonモデルの実証研究」(共著)『現代ファイナンス』第36号, 3-34ページ, 6月刊。【査読付き】
- 岡照二 「企業グループ・マネジメントにおける環境会計の実態調査—質問票調査を用いて—」日本会計研究学会スタディ・グループ(主査 園田智昭)最終報告書『企業グループ・マネジメントのための管理会計』140-152ページ, 9月刊。
- 「エコ・エフィシェンシーと付加価値会計」日本社会関連会計学会スタディ・グループ(研究代表者 水野一郎)最終報告書『付加価値会計の総合的研究』85-92ページ, 10月刊。
- 「カーボンSBSCフレームワークの構築とその有効性の検証」(共著)『社会関連会計研究』第27号, 日本社会関連会計学会, 1-15ページ, 10月刊。【査読付き】
- 岡本真由美 “Is corpus word frequency a good yardstick for selecting words to teach? Threshold levels for vocabulary selection” *System*, 51, pp.1-10, July.
- 奥和義 「グローバル化と地域活性化—理論的な観点から—」『関西大学商学論集』第60巻第1号, 関西大学商学会, 1-25ページ, 6月刊。
- 「1930年代の英国と日本の貿易」『関西大学商学論集』第60巻第2号, 関西大学商学会, 1-22ページ, 9月刊。
- 「両大戦間期の国際金融におけるイギリス、アメリカと中国」『関西大学経済論集』第65巻第3号, 85-106ページ, 12月刊。
- 乙政正太 「役員報酬システム改革と実証会計研究について」『会計』第188巻第6号, 44-56ページ, 12月刊。
- 岸谷和広 “Examining the Relationship among National Culture, Individual-level Variable and Consumer Attitude,” (co-authored) proceedings of 19th International Conference on Knowledge Based and Intelligent Information and Engineering Systems pp.1715-1719, September.
- 木村麻子 「MFCAによる製造現場のロス削減活動：作業者の動機付けを目的に」(共著)『産業経理』第74巻4号, (一財)産業経理協会, 68-74ページ, 1月刊。
- 「MFCAとTOCによる環境管理会計の実務的課題と新たな利益獲得の可能性：事

- 例研究を通して」(共著)『原価計算研究』第39巻第1号, 日本原価計算研究学会, 109-119ページ, 3月刊。【査読付き】
- 「ブランドマネジャー制に資するマネジメントコントロール: 会計システムの役割」(共著)『原価計算研究』第39巻第1号, 日本原価計算研究学会, 120-132ページ, 3月刊。【査読付き】
- Curtis H. Kelly “The Neuroscience of Stories,” *The English Connection* (19, 3) Korea TESOL, Vol.3. Issue 3, pp.34-36, August.
- 齋野純子 「利益概念にみるIFRSの会計思考-IFRSの概念フレームワークの討議資料と素材として-」『国際会計研究学会年報』2014年度第2号, 67-75ページ, 9月刊。
- 高井啓二 “Finite-sample analysis of impacts of unlabelled data and their labelling mechanisms in linear discriminant analysis” (co-authored) *Communications in Statistics : Simulation and Computation*, Taylor & Francis.
- “Shop area visit ratio, stay time, and sales outcomes: in-depth analysis based on RFID data.” (co-authored) *Proceedings of IEEE Asia-Pacific World Congress on Computer Science and Engineering (IEEE APWC on CSE 2015)*, IEEE press.
- 高内一宏 “Endogenous Transport Price and International R&D Rivalry,” *Economic Modelling*, Vol.46, Elsevier, pp.36-43, April. (SSCI)
- 高屋定美 「VARモデルを用いた欧州中央銀行による非標準的政策の実証研究—南欧諸国の実体経済に対する量的緩和の効果を中心に—」『関西大学商学論集』第59巻第4号, 関西大学商学会, 25-63ページ, 3月刊。
- 田村香月子 「医療機関の資金調達と信用格付け」『証券経済学会年報』第49号別冊, 証券経済学会, 1-5-1~1-5-6ページ, 1月刊。
- 辻美枝 「保険税の法的分析—ドイツおよび英国の制度を中心に—」『関西大学法学論集』第64巻第6号, 23-54ページ, 3月刊。
- 「生命保険に係る個人所得課税上の諸問題」『生命保険論集』第190号, 生命保険文化センター, 33-59ページ, 3月刊。
- 鶴田廣巳 「アベノミクスと税財政改革の課題」全国税研中央推進委員会編『税金2015』5-20ページ, 7月刊。
- 中寫道靖 「MFCAによる製造現場のロス削減活動: 作業者の動機付けを目的に」(共著)『産業経理』第74巻4号, (一財)産業経理協会, 68-74ページ, 1月刊。
- 「MFCAとTOCによる環境管理会計の実務的課題と新たな利益獲得の可能性: 事例研究を通して」(共著)『原価計算研究』第39巻第1号, 日本原価計算研究学会, 109-119ページ, 3月刊。【査読付き】
- 西岡健一 “ICT’S integration effects on the relationship benefits and business process in Industrial markets”, (co-authored), *The proceedings of 2015 Academy of Marketing Science Annual Conference*, 2015, pp : on USB. May.
- “What enables servitization? Technological dimensions and customer approach”, (co-authored), *The proceedings of 22th International Annual EurOMA Conference*, 2015, pp : on USB. June.
- 「株式会社レックの“小さな結婚式” サービス・サプライチェーンと市場創造の



- イノベーション」(共著)『マーケティングジャーナル』137号, 122-145ページ, 6月刊。
- 「製造小売による小売国際化と市場対応戦略 カンペールにおけるグローバルブランドの市場展開」(共著)『マーケティングジャーナル』135号, 145-160ページ, 1月刊。
- 西村成弘 “The Making of Japanese Patent Culture: The Impact of Westinghouse’s International Patent Management,” *Kansai University Review of Business and Commerce*, No.16, Faculty of Commerce, Kansai University, pp.23-47, March.
- 長谷川伸 「ウジミナス建設・操業開始期における通訳者：日本鉄鋼業による対ブラジル技術移転(5)」『関西大学商学論集』第60巻第3号, 57-79ページ, 12月刊。
- 馬場英朗 “Social Accounting for Nonprofit Organizations: Visualizing the Invisible Value of Social Impacts”, (co-authored) *Kansai University Review of Business and Commerce*, No.16, Faculty of Commerce, Kansai University, pp.1-22, March.
- 「東日本大震災における援助資金フロー捕捉の試み—インフローとアウトフローに関する援助資金マトリックス」(共著)『計画行政』第38巻第4号, 日本計画行政学会, 39-49ページ, 11月刊。【査読付き】
- 原田輝彦 「欧州統合と中央銀行金融政策の基本原則について」『関西大学商学論集』第60巻第1号, 関西大学商学会, 27-50ページ, 6月刊。
- 藤岡里圭 “The Development of Department Stores in Japan: 1900s-1930s”, *Japanese Research in Business History*, Vol.31, pp.11-27, March.
- “European luxury big business and emerging Asian markets, 1960-2010”, (co-authored) *Business History*, 57(6), pp.822-840, April.
- 水野一郎 「価値多様化と管理会計—人本主義管理会計の可能性—」『会計』第187巻第2号, 森山書店, 1-15ページ, 2月刊。
- 「日本における生産性運動と付加価値会計」『商学集志』第84巻第3・4号, 日本大学商学部, 123-136ページ, 2月刊。
- 「中小企業の管理会計に関する一考察」『関西大学商学論集』第60巻第2号, 関西大学商学会, 23-41ページ, 9月刊。
- 宮崎慧 “Examining brand-switching behavior using latent class dynamic multinomial probit models with random effects” *Behaviormetrika* 第42巻第1号, 行動計量学会, 1-18ページ, 1月刊。
- 矢田勝俊 “The Influence of Sales Areas and Bargain Sales on Customer Behavior in a Grocery Store” (co-authorized) *Neural Computing and Applications*, Vol.26, Issue 2, pp.355-361, February.
- “Verification of effect on next purchase when many vice category products are brought” (co-authorized) *Procedia Computer Science*, Vol.60, pp.1780-1787, September.
- “Visualization System for Shopping Path” (co-authorized) *Procedia Computer Science*, Vol.60, pp.1772-1779, September.
- “Recommendation system for grocery store considering data sparsity” (co-authorized) *Procedia Computer Science*, Vol.60, pp.1406-1413, September.

- 吉田友之 「大分県所在貿易業者が使用するトレード・タームズに関する時系列的考察—2013年アンケート調査より—」『関西大学商学論集』第59巻第4号, 関西大学商学会, 65-81ページ, 3月刊。
- 「愛媛県所在貿易企業における取引契約上の留意点に関する時系列考察—2013年アンケート結果の追加版より—」『関西大学商学論集』第60巻第1号, 関西大学商学会, 51-74ページ, 6月刊。
- 「宮城県所在貿易業者が使用するトレード・タームズに関する時系列的考察—2013年アンケート調査より—」『関西大学商学論集』第60巻第2号, 関西大学商学会, 43-58ページ, 9月刊。

#### 〈研究ノート〉

- 辻美枝 「キャプティブ保険と移転価格税制」『税研』第181号, 日本税務研究センター, 108~113ページ, 5月刊。
- 吉田友之 「大分県におけるトレード・タームズの使用実態Ⅴ」『OITA Trade & Views』第98号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社)大分県貿易協会, 8ページ, 1-2月刊。
- 「貿易取引に際しての留意すべき主な法律・規則等」『OITA Trade & Views』第99号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社)大分県貿易協会, 12ページ, 3-4月刊。
- 「仮想事例に基づくトレード・タームズの使用に関する留意点1」『OITA Trade & Views』第100号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社)大分県貿易協会, 10ページ, 5-6月刊。
- 「仮想事例に基づくトレード・タームズの使用に関する留意点2」『OITA Trade & Views』第101号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社)大分県貿易協会, 6ページ, 7-8月刊。
- 「仮想事例に基づくトレード・タームズの使用に関する留意点3」『OITA Trade & Views』第102号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社)大分県貿易協会, 8ページ, 9-10月刊。
- 「仮想事例に基づくトレード・タームズの使用に関する留意点4」『OITA Trade & Views』第103号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社)大分県貿易協会, 8ページ, 11-12月刊。

#### 〈資料・その他〉

- 飴野仁子 「物優企業の物流共同化への取り組み」(巻頭言)『物流共同化研究』第4巻第2号, 関西物流共同化ネットワーク, 1ページ, 12月刊。
- 荒木孝治 平成26年度関西大学教育促進費報告書『文理融合型プロジェクトの推進による食の革新のための事業イノベーション創出』(共著), 3月刊。
- 『文理融合型プロジェクトの推進による食の革新のための事業イノベーション創出—活動報告』(共著), 3月刊。
- 岩佐代市 生活経済学会第31回研究大会・共通論題パネルディスカッション・コメント録「アベノミクスと私たちの暮らし」『生活経済学研究』第42巻, 生活経済学会,

- 79-81ページ, 9月刊。
- 太田浩司 「海外ジャーナルにおける日本人のプレゼンス」『企業会計』第67巻第12号, 28-35ページ, 12月刊。
- 乙政正太 「経済ニュースを読み解く会計(カギ): 実質無借金企業と財務戦略」『会計人コース』Vol.50, No.1, 120-122ページ, 1月刊。  
「経済ニュースを読み解く会計(カギ): 適時開示情報と株式市場の反応」『会計人コース』Vol.50, No.2, 61-63ページ, 2月刊。
- Curtis H. Kelly The book title: TOEIC(r) Speaking & Writing テストの解説と練習問題, authors: Educational Testing Service (ETS) (アドバイザー)
- 杉本貴志 「風を読む 金融・経済」『日本農業新聞』1月8日刊。  
「(風を読む 金融・経済) 中央会, 連合会の存在意義—協同組合間協同が源—」『日本農業新聞』2月19日刊。  
「(風を読む 金融・経済) 生協の針路—いまだに見えぬ道筋—」『日本農業新聞』4月2日刊。  
「倫理的な事業を追求する ~協同組合の存在意義とは—」『賀川豊彦と協同組合(賀川豊彦記念松沢資料館セミナリヤレポート) 第3号, 1ページ, 4月刊。  
「(風を読む 金融・経済) 大阪の住民投票—対立あおる手法懸念—」『日本農業新聞』5月21日刊。  
「特集解題」『協同組合研究誌にじ』650号, 2-5ページ, 6月刊。  
「インタビュー 未来を先取りする協同組合たれ(浅野史郎)」『協同組合研究誌にじ』650号, 6-15ページ, 6月刊。  
「買い物困難地域における買い物支援とコミュニティの再建—『自治』再興に貢献する生活協同組合の移動販売車事業—」『協同組合研究誌にじ』650号, 54-59ページ, 6月刊。  
「『地方自治と協同組合の関連性を考える』特集解題」『JC総研REPORT』VOL.34, 48-50ページ, 2015年夏刊。  
「(風を読む 金融・経済) 地方創生—地域から再生の道は?—」『日本農業新聞』7月2日刊。  
「(風を読む 金融・経済) 技術革新と伝統—TPPに多角的視点を—」『日本農業新聞』8月13日刊。  
「(風を読む 金融・経済) 武器輸出推進—経済人の良識はどこに—」『日本農業新聞』9月24日刊。  
「鶴岡から何を学ぶことができるか」『いのちとくらし研究所報』52号, 2-3ページ, 9月刊。  
「生活協同組合—今日的課題」『消費者情報』466号, 16-17ページ, 11月刊。  
「(風を読む 金融・経済) 市場外流通—独自の“経済論”ぜひ—」『日本農業新聞』11月5日刊。  
「(風を読む 金融・経済) COP21閉幕—『農』の論理 解決策に—」『日本農業新聞』12月17日刊。
- 陶山計介 「地域の物語性 商品に」『読売新聞』17面, 7月14日。
- 高橋望 「地域が変わる~伊丹空港の最大活用に向けて~」『関西全体の航空需要拡大につ

- いて考えるセミナー・フォーラムの記録』兵庫県, 1-11 - 1-22ページ, 3月刊。  
『平成26年度関西全体の航空需要拡大について考えるセミナー・フォーラムの記録』兵庫県土整備部県土企画局空港政策課, 2ページ, 3月刊。
- 鶴田 廣 巳 「『国際課税の新展開』によせて」日本租税理論学会編『国際課税の新展開』（租税理論研究叢書25）財経詳報社, i - ii ページ, 10月刊。  
「内発的発展へ合意形成を」『信濃毎日新聞』（「共同通信」配信）11月24日。
- 馬場 英 朗 「寄附者にアピールするための財務情報と社会インパクト評価」『公益・一般法人』第890号, 22-26ページ, 4月刊。
- 横山 恵 子 「ソーシャル・アントレプレナー研究の模索」『日本ベンチャー学会会報』Vol.72, 1ページ, 12月刊。
- 吉田 友 之 「2014年度春季貿易講座（輸出入編）」テキスト, (一社)大分県貿易協会, 輸出編1-16および輸入編1-15ページ, 2月刊。  
「2014年度春季貿易講座（輸出入編）」資料, (一社)大分県貿易協会, 1-12ページ, 2月刊。  
「2015年度春季貿易実務セミナー（輸出入・入門編）」テキスト, 大阪商工会議所, 1-43ページ, 6月刊。  
「2015年度春季貿易実務セミナー（資料編）」テキスト, 大阪商工会議所, 1-27ページ, 6月刊。  
「2015年度インコタームズ2010を理解する」テキスト, 大阪商工会議所, 1-23ページ, 7月刊。  
「2015年度インコタームズ2010を理解する」資料, 大阪商工会議所, 1-8ページ, 7月刊。  
「国際商取引契約とINCOTERMS」『平成27年度国際複合輸送士資格認定講座用テキスト（東京開催）』（一社）日本インターナショナル・フレイト・フォワードーズ協会, 1-25ページ, 10月刊。  
「2015年度貿易実務講座（基礎・速習編）」テキスト, 京都商工会議所, 1-33ページ, 10月刊。  
「2015年度貿易実務講座（基礎・速習編）」参考資料, 京都商工会議所, 1-11ページ, 10月刊。  
「2015年度秋季貿易実務セミナー（輸出入・入門編）」テキスト, 大阪商工会議所, 1-43ページ, 11月刊。  
「2015年度秋季貿易実務セミナー（資料編）」テキスト, 大阪商工会議所, 1-27ページ, 11月刊。  
「2015年度貿易実務講座（応用編）」テキスト, 京都商工会議所, 1-27ページ, 11月刊。「同」演習テキスト, 1-13ページ。

#### 〈書 評〉

- 乙 政 正 太 田村威史・中條祐介・浅野信博『会計の手法—実証・分析・実験によるアプローチ』中央経済社。『企業会計』Vol.67 No.8, 130ページ, 8月刊。
- Curtis H. Kelly Development Is Not Continuous but Instruction Is, MindBrainEd Bulletin, JALT Mind, Brain, and Education SIG, Vol.1 Issue 1, pp.2-3, February.

Printless: A Video about Mind Change, MindBrainEd Bulletin, JALT Mind, Brain, and Education SIG, Vol.1 Issue 1, pp.5, February.

Something Completely Different: Parasites, MindBrainEd Bulletin, JALT Mind, Brain, and Education SIG, Vol.1 Issue 1, pp.5, February.

How Neuroscience is Finally Entering Language Teaching, MindBrainEd Bulletin, JALT Mind, Brain, and Education SIG, Vol.1 Issue 2, pp.2-3, April.

Something Completely Different: Potential Drug Epidemic in Japanese Schools, MindBrainEd Bulletin, JALT Mind, Brain, and Education SIG, Vol.1. Issue 2, pp.5, April.

Moving from IT to 'Hot, Wet and Emotional' MindBrainEd Bulletin, JALT Mind, Brain, and Education SIG, Vol.3 Issue 3, pp.4-5, September.

Printless: The Second Brain and Mood Pests, MindBrainEd Bulletin, JALT Mind, Brain, and Education SIG, Vol.3 Issue 3, pp.5, September.

- 西村成弘 大倉雄次郎著『競争戦略と経営システムの構築』(関西大学出版部, 2015年)『関西大学商学論集』第60巻第2号, 関西大学商学会, 81-85ページ, 9月刊。
- 中山信弘編著・通商産業政策史編纂委員会編『通商産業政策史1980—2000 第11巻 知的財産政策』(経済産業調査会, 2011年)『社会経済史学』第81巻第3号, 社会経済史学会, 159-161ページ, 11月刊。
- 西岡健一 山内裕著『サービス・イノベーション: 価値共創と新技術導入』へのリプライ, 組織科学, 第49巻第2号, 81ページ, 12月刊。

#### 〈学会・研究会〉

- 飴野仁子 「日本の航空貨物輸送の動向と航空政策転換の課題」(自由論題報告)第32回日本物流学会全国大会, 愛知学院大学, 名城公園キャンパス, AGALSタワー, 9月11日。
- 荒木孝治 「文理融合型プロジェクトに基づく学習の推進」第19回関西大学先端科学技術シンポジウム, 関西大学100周年記念会館, 1月22日。
- 岩佐代市 共通論題パネルディスカッション「アベノミクスと私たちの暮らし」(コメンテーター)生活経済学会第31回研究大会, 追手門学院大学, 6月28日。
- 孫智氏「中国の理財商品の形成と課題」(コメンテーター)日本FP学会第16回大会, 千葉商科大学, 9月12日。
- パネルディスカッション「実務家の視点からの大学でのPF教育」(コメンテーター)日本FP学会PF研究会, 日本FP協会大阪事務所, 10月16日。
- 岩崎拓也 “Foreign Ownership, Manager Monitoring, and Firm Value: Evidence from Japanese Firms” (joint with Anwer S. Ahmed) Tokyo Accounting Workshop, 東京大学, 11月7日。
- “Cash Holding Trends in Japanese Firms and Precautionary Motive” (joint with Shota Otomasa, and Hironoti Kawase) Asia-Pacific World Congress on Computer Science and Engineering, Shangri-La Fijian Resort, Fiji, December 3.
- 太田浩司 井出真吾氏報告「株式市場における特許情報の価値関連性に関する実証分析」(コメンテーター)日本ファイナンス学会第23回大会, 東京大学, 6月6日。

自由論題「特許と企業価値」会場C（座長）日本ファイナンス学会第23回大会，東京大学，6月6日。

「自己株式取得公表に対する短期および長期の市場反応—Market買付とToSTNeT買付の比較—」（共同報告：河瀬宏則）日本会計研究学会第74回大会，神戸大学，9月7日。

「自己株式取得公表に対する短期および長期の市場反応—Market買付とToSTNeT買付の比較—」（共同報告：河瀬宏則）日本経営財務研究学会第39回全国大会，九州大学，10月4日。

自由論題報告セッションIV（司会）日本会計研究学会第65回関西支部会，大阪市立大学，12月12日。

“Why do managers revise their forecasts downward to avoid reporting negative earnings surprises?: Evidence from Japan”（共同報告：David Lau）日本ディスクロージャー研究学会第12回研究大会，早稲田大学，12月20日。

自由論題報告第1会場（司会）日本ディスクロージャー研究学会第12回研究大会，早稲田大学，12月20日。

岡 照 二 「自然資本情報の企業経営における意義と開示情報としての可能性」（共同報告）日本社会関連会計学会西日本部会，名城大学，6月27日。

「日本企業における環境経営の意義と課題：東芝へのインタビューを通して」（共同報告）日本管理会計学会2015年度年次全国大会，近畿大学，8月29日。

岡 本 真 由 美 「日本人大学生の言語形式の選択能力に関する一考察」JACET関西支部春季大会，大阪教育大学，6月27日。

乙 政 正 太 「経営者の利益予想に対する現金報酬の感応度」（共同報告）現代会計研究会，東京大学，1月24日。

“Cash Holding Trends in Japanese Firms and Precautionary Motive” (joint with Shota Otomasa, and Hironoti Kawase) Asia-Pacific World Congress on Computer Science and Engineering, Shangri-La Fijian Resort, Fiji, December.

「最近の会計不正事件から学ぶべきこと—指名委員会等設置会社である東芝を例として—」（統一論題報告）日本研究学会第63回関西支部会，大阪市立大学，12月12日。

岸 谷 和 広 19th International Conference on Knowledge Based and Intelligent Information and Engineering Systems, Singapore, September 8.

「オンラインと消費者行動」日本商業学会関西支部会，9月19日。

Curtis H. Kelly 全国語学教育学会—Executive Board Representative  
全国語学教育学会 脳科学・心理学と語学教育部会定款—会長  
NeuroELT応用脳科学英語教育国際FAB学会—Board Member

齊 野 純 子 「利益概念にみるIFRSの会計思考」国際会計研究学会第5回西日本部会，統一論題「IFRSの会計思考」報告，中部大学（名古屋キャンパス），3月14日。

「IFRSにおける利益概念の理論的特徴と方向—IFRS概念フレームワーク公開草案（2015年）を中心として—」国際会計研究学会第32回研究大会，自由論題報告，専修大学，10月4日。

基調講演（佐藤倫正）「国際会計の新動向」（司会）資金会計フォーラム関西準備大会，流通科学大学，11月21日。

- 統一論題「キャッシュフロー計算書の構造と位置付け」(座長) 資金会計フォーラム関西準備大会, 流通科学大学, 11月21日。
- 杉本貴志 「買い物支援から地域コミュニティの再興へ ~協同組合による移動販売車事業と住民自治の再建~」JC総研「第38回公開研究会」明治大学グローバルフロント, 3月21日。
- 陶山計介 (パネリスト) 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター公開セミナー, 法政大学市ヶ谷キャンパス, 3月6日。  
(司会・コメンテーター) 日本ダイレクトマーケティング学会, 第14回全国研究発表大会, 上智大学, 5月16日。
- 高井啓二 「欠測データ解析入門」日本行動計量学会第17回春の合宿セミナー, 東京大学, 3月7日。  
「非単調欠測データに対する正規分布モデルの最尤推定量について」日本行動計量学会第43回大会, 首都大学東京, 9月2日。  
“The impact of self-control failure on customers’ in-store behavior” (共同報告) 2015 International Conference of Asian Marketing Association in Tokyo, 早稲田大学, 11月1日。  
“Shop area visit ratio, stay time, and sales outcomes: in-depth analysis based on RFID data” (共著) *IEEE Asia-Pacific World Congress on Computer Science and Engineering* (IEEE APWC on CSE 2015), フィジー, 12月3日。  
“An information criterion for a subset of MAR data” (共同報告) 8<sup>th</sup> International Conference of the ERCIM WG on Computational and Methodological Statistics (CMStatistics 2015), イギリス, 12月13日。
- 辻美枝 「キャプティブ保険取引と法人所得課税—移転価格を中心に—」第56回関大租税法研究会, 関西大学尚文館, 2月28日。  
「オランダの移転価格税制の動向—キャプティブ保険を中心に—」第57回関西大学租税法研究会, 関西大学尚文館, 3月26日。  
「生命保険契約の買取をめぐる課税問題の比較法分析—所得課税を中心に—」平成27年5月度保険学セミナー, 大阪第一生命ビル, 5月9日。  
「REIT課税の動向」第60回関西大学租税法研究会, 関西大学尚文館, 9月26日。  
「生命保険契約の売買と所得課税」第61回関大租税法研究会, 関西大学尚文館, 10月31日。
- 鶴田廣巳 「アベノミクスと税財政改革の課題」第54回税研全国集会, ホテル平安の森京都(京都市), 1月10日。  
「社会保障と税財政改革の課題」全国保険医団体連合会第45回夏季セミナー, 都市センターホテル(東京都), 7月5日。  
「日本社会の構造変化と地方税財政」吹田市税務研修「今後の税制度の動向」(吹田市市民生活部税務室主催), 吹田市文化会館メシアター(吹田市), 9月11日。
- 徳永昌弘 「経済移行と外国直接投資(FDI): FDI決定要因のメタ分析」(共同) 科研費基盤研究A「比較移行経済論の確立: 市場経済化20年史のメタ分析」公開ワークショップ, 私学会館アルカディア市ヶ谷, 1月24日。  
「中東欧諸国の体制移行と環境問題: 体系的レビュー」科研費基盤研究A「比較

移行経済論の確立：市場経済化20年史のメタ分析」公開ワークショップ，私学会館アルカディア市ヶ谷，1月24日。

“Environmental Issues in the Russian Arctic: A Discourse Analysis” The Ninth ICCEES World Congress, Kanda University of International Studies, Makuhari, Japan, August 7.

“The Environment Discourse on Russia’s Arctic Area” Seminar: Russia’s Arctic Energy Policies in a New Political Context, The University of Helsinki, Finland, September 3.

西岡健一 “What enables servitization? Technological dimensions and customer approach” (with Minami, C.) The 22st EurOMA conference, University of Neuchâtel, Neuchâtel, Switzerland, July 28.

“Does “Servitization” contribution business performance? An empirical study in Japan “The 24th Annual Frontiers in Service Conference, San José, California, USA, July 10.

“Enhancing Service Innovation by Combining Agile Production and User Participation”, Service Operations Management Forum, December JOSEPHS, Nuremberg, Germany, December 3-8.

西村成弘 「F・アマトリー&A・コリー『ビジネス・ヒストリー』をめぐって」経営史学会関西部会例会，大阪学院大学，4月25日。

“Organizing International Technology Interaction: Corporate patent management and industrialization in Japan” 韓国経営史学会春季学術大会，延世大学，5月1日。

“Technological Divide or Managerial Divide? A Comparative Study on the Patent Management of GE and Westinghouse” The 2015 Joint Meeting of the Business History Conference and the European Business History Association, Miami, FL., June 27.

“Managing Inventions: What caused patent expansion during 1920s and 1930s in Japan?” The XVIIth World Economic History Congress, Kyoto, August 5.

“Technology, Marketing, and Government: Competitiveness of the East Asian Electrical Equipment Industry” The XVIIth World Economic History Congress, Kyoto, August 7.

“Global Electrical Equipment Industry: Competitiveness of GTCC and Recombination of Alliances” CARIS Harvard Workshop, Cambridge, MA, November 5.

“British Industrial Research to 1939”, Panel discussant to A one day workshop Science Museum Research Centre, London, December 7.

長谷川伸 「1960年代におけるウジミナスの日系社員」サンパウロ人文科学研究所日本支部第2回研究会，海外移住と文化の交流センター（神戸市），9月26日。

馬場英朗 「監査はNPOの信頼性向上に役立つか？」(パネリスト，日本公認会計士協会後援)日本NPO学会第17回年次大会，武蔵大学，3月14日。

廣瀬幹好 小島愛「アメリカにおける施設介護従業者の就労実態」(コメンテーター)日本



経営学会関西西部会第616回例会, 同志社大学, 10月17日。

廣田俊郎 統一論題 サブ・テーマⅡ：経営学のあり方を問い直す（第一報告）桑田耕太郎氏（首都大学東京）「制度化された経営学の批判的検討—『制度的企業家』からのチャレンジ—」報告に対しての討論者, 経営学史学会第23回全国大会, 大阪商業大学, 5月17日。

分科会Ⅶ 「社会問題とコンフリクト」堅田 恵氏（同志社大学）「原発事故による長期・広域避難がもたらす地域の変化と住民への影響」, 末石富太郎氏（元大阪大学）「歴史認識のコンフリクトと学者の責任—環境問題を重点に」, 竹下公視氏（関西大学）「東アジアの国際秩序（コンフリクト）と社会経済システム」の3報告に対しての討論者, 社会・経済システム学会 第34回大会, 法政大学市ヶ谷キャンパス, 10月25日。

川満直樹氏（同志社大学）「パキスタンの財閥傘下企業と一族の関係について」の報告に対しての討論者, 経済社会学会西部部会研究会, 神戸大学経済学研究科大会議室, 12月12日。

藤岡里圭 “Competition between Department Stores and Fast Fashion Retailers for Suppliers”, European Retail Trade and the Clothing Industry in Historical Perspective, the Historisches Kolleg Bad Homburg, Germany, June 12.

“The Globalization of the Luxury Industry (1970-2010)”, (共同報告), XVIIth World Economic History Congress, Kyoto, August 7.

“The Development of Japanese Department Stores alongside the Growing Ready-made Clothes Market from the 1950s to the 1970s”, Centre for the History of Retailing and Distribution Conference: Retailing and Distribution History, University of Wolverhampton, UK, September 10.

“Competitiveness of Japanese Denim and Jeans Industry: the Cases of Kaihara and Japan Blue, 1970-2015”, (共同報告), Denim on Stage: University meets Industry at Denim City in Amsterdam, The House of Denim, Netherlands, October 30.

“The Development of the Japanese Ready-made Clothes Market, 1950s-1970s”, Business History @Erasmus 2.0, Erasmus University, Netherlands, November 2.

“The impact of globalisation on department stores”, CARIS Harvard Workshop: Industries and Global Competition, Business Beyond Borders in the Historical Perspective, Harvard University, US, November 5.

水野一郎 「日本における生産性運動と付加価値会計」国際戦略経営研究学会関西西部会, 立命館大学梅田キャンパス, 2月23日。

「上海復旦大学との研究交流—関西大学経済・政治研究所を中心として—」2015年度関西日中関係学会総会, 龍谷大学梅田キャンパス（ヒルトンプラザ14階）, 4月11日。

「中小企業における管理会計の総合的研究」管理会計学会スタディグループ（研究代表：水野一郎）中間報告, 日本管理会計学会2015年度全国大会, 近畿大学, 8月30日。

「中小企業の管理会計の課題と展望—中小会計要領を踏まえつつ—」第89回千里

山会計学研究会, 関西大学経商研究棟4F会議室, 9月26日。

「付加価値会計の総合的研究」(共同) 日本社会関連会計学会スタディグループ最終報告(研究代表: 水野一郎), 亜細亜大学, 10月24日。

宮崎 慧 “A category-level and brand-level purchase model that allows simultaneous multiple brand purchase” 2015 Joint Statistical Meeting Washington State Convention Center, Seattle, USA, August 12.

“An Application of Stagewise Estimation in Latent Transition Analysis” 日本計算機統計学会設立30周年記念国際研究集会, 沖縄科学技術大学院大学, 10月30日。

宮本京子 「企業リスク情報に対する保証業務の実行可能性」日本監査研究学会第38回全国大会 統一論題報告, 青山学院大学, 9月11-12日。

矢田勝俊 “How Does the Purchase of a Product Affect the Next Purchase?” *International Marketing Trends Conference*, フランス, パリ, 1月24日。

「バースト検知手法を用いたレジの混雑状況の特定」日本オペレーションズ・リサーチ学会2015年春季研究発表会, 東京理科大学, 3月27日。

#### 〈講演会〉

岡 照二 「ロスに見える化し利益に変えるマテリアルフローコスト会計導入のススメ」はりま産学交流会創造例会, 姫路商工会議所, 5月22日。

「ものづくりの気になるおカネーコスト意識を持った賢い消費者になる方法一」関西大学高大連携KAN-DAI1セミナー, 大阪府立富田林高等学校, 12月10日。

岡本真由美 「ものは言いようービジネス英語のカタチとココロー」関西大学社会連携部, 関西大学, 10月10日, 17日, 24日, 11月7日。

Curtis H. Kelly “Language Teaching and Personality Development from Preschool to Adulthood,” NUFWS Workshop, Nagoya University of Foreign Studies, 名古屋市, 1月10日。

“The Secret Mission of Memory and How it Helps Us make Meaning from Language,” Neuroscience in Manila Conference Manila, Philippines, 1月22日。

“How Preschool can save the world: Building Executive Function,” Neuroscience in Manila Conference, Manila, Philippines, 1月22日。

“The Secret Mission of Memory and How it Helps Us make Meaning from Language,” Neuroscience in Manila Conference Manila, Philippines, 1月22日。

“The Secret Mission of Memory and How it Helps Us make Meaning from Language,” Neuroscience in Baguio Conference, Baguio, Philippines, 1月30日。

“How Preschool can save the world: Building Executive Function,” Neuroscience in Baguio Conference, Baguio, Philippines, 1月31日。

“A Drug for Motivation, Neuroscience in Baguio Conference Baguio,” Philippines, 2月1日。

“The Secret Mission of Memory, and How it Helps Us Make Meaning from Language,” The Neuroscience of Language and Learning Conference, 仙台 JALT, 2月28日。

“How Faulty Memory is Connected to Language Processing, The Neuroscience of Language and Learning Conference,” 仙台 JALT, 2月28日。

“I Deal Drugs (Pecha Kucha), The Neuroscience of Language and Learning Conference,” 仙台 JALT, 2月28日。

“The Real Purpose of Education and How Preschool Can Save the World,” The Neuroscience of Language and Learning Conference, 仙台 JALT, 3月1日。

“The Secret Mission of Memory and How it Helps Us make Meaning from Language,” 京都 JALT, 4月12日。

“Learning 101: Applying the concepts,” 京都 JALT, 4月12日。

“Why our Brains like Stories (plenary),” JALT PanSig Conference 神戸市外国語大学, 5月16日。

“Attention and Anticipation (w/ T. Gorham),” 神戸市外国語大学, 5月16日。

“Using Neuroscience to Improve Classroom Practices,” Foreign Teacher’s Seminar, 外国語学部, 関西大学, 6月18日。

“The Secret Mission of Memory and How it Helps Us make Meaning from Language,” 神戸JALT, 6月20日。

“Why our Brains Love Stories,” FAB 8 International NeuroELT Conference 京都産業大学, 9月26日。

“Closing Ceremony Stories,” FAB 8 International NeuroELT Conference 京都産業大学, 9月26日。

“Self-Presentation Training,” Korea TESOL International Conference 2015, Seoul, 10月9日。

“Adopting Inquiry-Based Learning Pedagogies into ELT (Invited Speaker),” Korea TESOL International Conference 2015, Seoul, 10月10日。

“Why our Brains like Stories,” Korea TESOL International Conference 2015, Seoul, 10月10日。

“The Neuroscience of Motivation,” Glocalizing English Language, Literature, Education: Its Challenges and Opportunities Conference, Chungnam Natl. University, Daejeon, Korea, 10月24日。

“Self-Presentation Training Workshop Part 1,” Teacher Education Program International University of Japan, 11月5日。

“Self-Presentation Training Workshop Part 2,” Teacher Education Program International University of Japan, 11月5日。

“Neuro-ELT Key Concepts: Talks and Book Talks,” BRAIN SIG Forum JALT International Conference Granship, 静岡, 11月21日。

“How Preschool (& Exec Function) Can Save the World,” JALT International Conference Granship, 静岡, 11月22日。

杉本貴志

「倫理的な事業を追求する ～協同組合の存在意義とは」第3回カガワ協同組合スクーリング, 松沢教会・賀川豊彦記念松沢資料館, 1月23日。

「基調講演 協同組合の課題と職員の役割」コープこうべ・JA兵庫中央会教育部「協同組合を支える人づくりセミナー」コープこうべ協同学苑, 1月26日。

「生活協同組合とは何か ～生協の『始まり』と『課題』から考える～」大阪いずみ市民生活協同組合「新入協職員研修」大阪いずみ市民生活協同組合本部, 3月31日。

「全労済協会新研究会立ち上げに際して」全労済協会「第1回協同組合研究会」全労済協会, 5月1日。

「協同組合の歴史と現状から ～日本の生協のありかたを考える」全国大学生協連合会「新任専務理事研修会」コープイン京都, 6月19日。

「新しい時代の協同組合 ～『共益』と『公益』をめざす組織で働くということ」第3回協同組合組織産別単組シンポジウム, 全水道会館, 6月19日。

「コメント」非営利協同総合研究所いのちとくらし2015年度定期総会記念シンポジウム「地域のくらし連携について考える一鶴岡から学ぶ」明治大学, 6月20日。

「協同組合の歴史から学ぶ ～協同組合史 前期～」地域と協同の研究センター「協同の未来塾」コープこうべ協同学苑, 7月17日。

「協同組合の歴史と日本の生協運動への期待」地域と協同の研究センター「2015年度 第2回共同購入事業マイスターコース」ワークライフ・プラザ れある, 8月1日。

「協同組合とは何か ～コミュニティにおける生協の役割を考える～」奈良県生活協同組合連合会「生協組合員理事交流会」大和郡山市民交流館, 9月18日。

「協同組合としての全労済を考えるために ～『共益』と『公益』をめざす組織で働くということ」全労済日本事業本部「2015年度新任役員研修会」ホテルメルパルクOSAKA, 11月9日。

「ロッチデール生協の実像 ～公正先駆者組合の分裂と3つのライバル組合の誕生」日本生活協同組合連合会資料室「土曜講座」主婦会館プラザエフ, 11月21日。

「協同組合とは何か? その可能性を探る」くらしと協同の研究所「第17回 生協組合員理事トップセミナー」コープイン京都, 12月13日。

陶山計介 「ブランド戦略—成長戦略を担う強いブランドとは何か? その構築と管理を考える」関西大学ビジネスパーソン養成講座, 関西大学東京センター, 2月10日。

「省エネ・環境対策から生まれる企業ブランド価値上昇の仕組み」神戸商工会議所「環境経営による企業価値創出セミナー」神戸商工会議所, 3月10日。

長谷川伸 「学生に『一仕事任せる』学生参画型授業」京都大学高等教育研究開発推進センター第21回大学教育研究フォーラム, 京都大学, 3月14日。

「アクティブラーニングなんかぶっ飛ばせ!」京都産業大学教育支援研究開発センター・雄飛館ラーニングコモンズ平成27年度第1回アクティブラーニングセミナー, 京都産業大学, 6月24日。

馬場英朗 「NPO法人の実態及び会計・監査・税務の最新動向」日本公認会計士協会関西地区三会共催研修会, 3月20日。

「社会活動の評価を考える」公益財団法人ひょうごコミュニティ財団, 3月25日。

「Kan-Dailセミナー 世界で活躍する会計人!」兵庫県立西宮北高校, 7月9日。

「Kan-Dailセミナー 世界で活躍する会計人!」兵庫県立川西北陵高校, 9月28日。

廣瀬幹好 「『ビジネス・アイ』のめざすもの」ビジネス基礎特別講義, 大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校, 6月3日。

- 水野 一郎 「管理会計の「不易流行」-人本主義管理会計をめざして-」西南学院大学商学部, 西南学院大学, 5月22日。  
「中小企業の管理会計の課題と展望-中小会計要領を踏まえつつ-」熊本学園大学会計専門職研究科, 熊本学園大学, 12月19日。
- 矢田 勝俊 「ビジネスにおけるセンサーデータとデータサイエンスの最前線」招待講演, 第32回スーパーコンピューティング・セミナー, 機械振興会館, 9月1日。  
「ビジネスにおけるデータ活用の現状と課題」, 招待講演, オペレーションズリサーチ学会シンポジウム, 九州工業大学, 9月9日。  
“Human Behavior and Marketing” *IEEE Asia-Pacific World Congress on Computer Science and Engineering* (IEEE APWC on CSE 2015), フィジー, 12月3日。
- 吉田 友之 「よくわかる貿易取引」関西大学高大連携Kan-Dai1セミナー, 大阪府立旭高校, 10月29日。

#### 〈受賞・表彰〉

- 岡 照二 日本社会関連会計学会・学会奨励賞 (岡照二・西谷公孝「カーボンSBSCフレームワークの構築とその有効性の検証」『社会関連会計研究』第27号, 1-15ページ。), 10月24日。
- 辻 美枝 生命保険文化センター平成27年度研究助成優秀論文賞「生命保険に係る個人所得課税上の諸問題」(『生命保険論集』第190号, 33-59ページ), 生命保険文化センター, 9月16日。
- 矢田 勝俊 The invited session award at KES 2015, 19th International Conference on Knowledge-Based and Intelligent Information & Engineering Systems (KES 2015), Singapore, 9月8日。  
ICDM2015 Complimentary conference registration award at ICDM 2015, The IEEE International Conference on Data Mining series 2015 (ICDM 2015), U.S. A, 11月16日。

## 執筆者紹介

(論文掲載順)

岩 佐 代 市	関西大学商学部	教 授
奥 和 義	関 西 大 学 政 策 創 造 学 部	教 授
西 村 成 弘	関西大学商学部	教 授
吉 田 友 之	関西大学商学部	教 授
大 倉 雄 次 郎	関 西 大 学	名 誉 教 授

## 「関西大学商学論集」投稿規程

[2003年5月14日制定]

(目的)

第1条 この規程は、関西大学商学会（以下「商学会」という）発行の機関誌『関西大学商学論集』（以下『商学論集』という）への投稿に関わる事項を定める。

(刊行および原稿締切)

第2条 『商学論集』は原則として年4回、6・9・12・3月に刊行する。原稿の締切は刊行月の2ヵ月前とする。

(投稿資格)

第3条 『商学論集』への投稿資格を有するのは、原則として「関西大学商学会規則」に定める商学会の次の会員とする。

1. 正会員
2. 名誉会員
3. 関西大学大学院商学研究科に在籍し、別に定める要件を満たす学生会員

(第3条に該当しない投稿者)

第4条 第3条に該当しない会員および非会員の投稿原稿は、商学部正会員の推薦があり、かつ商学会常任委員会で掲載を認められた場合に掲載する。

(投稿の要件)

第5条 執筆者は、研究遂行過程において、「関西大学研究倫理規準」を遵守する。  
1. 『商学論集』に投稿できる原稿は、未投稿のものに限る。

(著作権)

第6条 『商学論集』に掲載された原稿の著作権は執筆者が有する。ただし、原稿の二次利用としての電子化利用の権利は、掲載時点で執筆者が商学会に許諾したものとする。

(原稿料)

第7条 執筆者には、次項に従い、別に定める所定の原稿料を支払う。  
1. 原稿料は論文と論文以外(書評・資料・研究ノート・翻訳等)に分けて定める。  
2. 名誉会員には、商学会からの依頼の場合を除き、原稿料を支払わない。

(抜き刷り)

第8条 執筆者には100部の抜き刷りを無料で進呈する。

(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか、投稿に関して必要な事項は別に定める。

附則1 この規程は、2003年5月14日から施行する。

附則2 この規程の施行に伴い、次を廃止する。

1. 商学会非会員投稿規程
2. 名誉会員の投稿規程

附則3 この規程は、2004年10月13日に改訂し、2005年4月1日から施行する。

附則4 この規程は、2007年5月9日に改訂し、2007年6月1日から施行する。

附則5 この規程は、2008年7月9日に改訂し、2008年8月1日から施行する。

附則6 この規程は、2011年5月11日に改訂し、2011年6月1日から施行する。

附則7 この規程は、2015年2月25日に改訂し、2015年4月1日から施行する。